

# 令和5年度オオタバコガの発生状況

作物名：野菜類、花き類

発生地域：県内全域

発生程度：多い

令和5年度のオオタバコガの発生量は過去10年で最も多く、令和5年10月2日に病害虫発生予察注意報第13号を発出した。

(1) 9月下旬にキャベツほ場で実施した巡回調査(10地点20ほ場)において、本虫の寄生株率は3.3%(平年0.3%、前年0.2%)で過去10年間と比較して最も高かった。

(2) フェロモントラップにおけるオオタバコガの誘殺数(図)

- ・長久手市(野菜ほ場)13頭(平年2.7頭、前年1頭)で、過去10年間と比較して最も多かった(9月第1半旬から9月第5半旬までの総誘殺数、以下同じ)。
- ・碧南市(ニンジンほ場)325頭(過去7年平均142.0頭、前年149頭)で、過去7年間と比較して最も多かった。
- ・豊橋市(キャベツほ場)298頭(平年193.3頭、前年239頭)で、過去9年間と比較して最も多かった。
- ・田原市(キャベツほ場)345頭(平年151.0頭、前年156頭)で、過去10年間と比較して最も多かった。

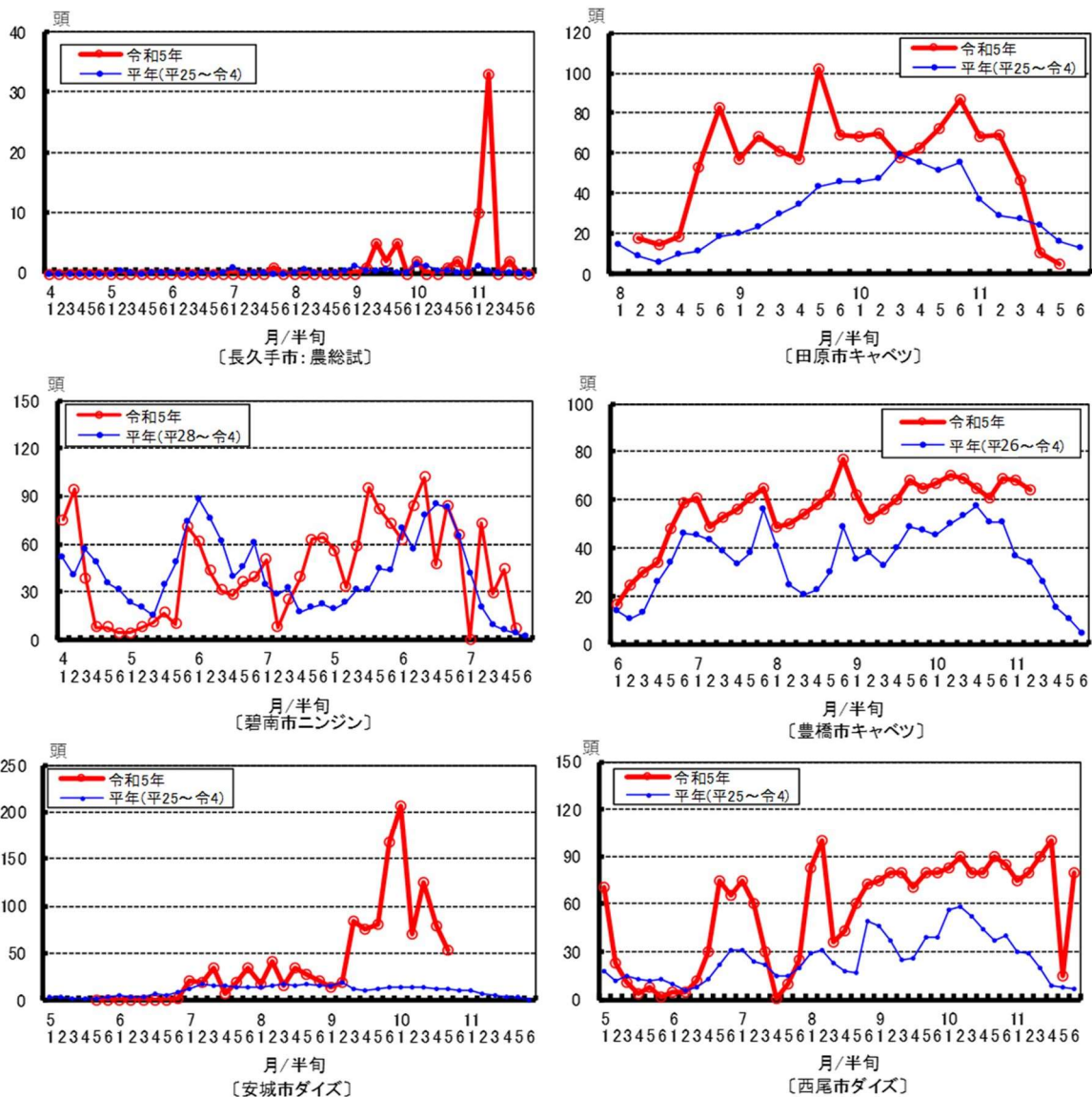


図 フェロモントラップにおけるオオタバコガの誘殺数